

## 第 1 節 医 務

医療法等関係法令に基づき、管内医療機関等の開設、変更・廃止等の事務手続きを行い、必要に応じて管内医療機関等への立入検査を実施し、構造設備等法令基準の適合について指導を行った。

### 1. 市町別医療関係施設数

( H17.3.31 現在 )

種別 市町別	合 計	病 院		一般診療所		歯 科 診療所	助産所		施術所	歯 科 技工所
		一般	精神	有床	無床		有床	無床		
管内 計	404	14	4	15	123	82	1	1	128	36
桑名市	274	11	1	15	83	55	1	1	84	23
いなべ市	84	3	1	-	25	17	-	-	29	9
木曾岬町	6	-	-	-	2	2	-	-	2	-
東員町	40	-	2	-	13	8	-	-	13	4

### 2. 市町別病院病床数

( 年度末 )

区分 市町別	平成13年度		平成14年度		平成15年度		平 成 1 6 年 度				
	施設 数	病床数	施設 数	病床数	施設 数	病床数	施設 数	病 床 種 別			
								計	一 般	療 養	精 神
管内 計	18	2,806	18	2,806	18	2,776	18	2,776	1,175	633	968
桑名市	9	1,090	9	1,090	9	1,094	12	1,627	849	530	248
いなべ市	4	643	4	643	4	641	4	641	326	103	212
多度町	2	375	2	375	2	343	/	/	/	/	/
長島町	1	190	1	190	1	190	/	/	/	/	/
木曾岬町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東員町	2	508	2	508	2	508	2	508	-	-	508

### 3. 管内医療従事者数

	医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士	計
平成 8 年	265	102	260	35	13	661	636	63	55	2,090
平成10年	272	102	267	44	17	785	713	73	55	2,328
平成12年	278	108	282	43	10	861	714	90	55	2,441
平成14年	276	102	306	48	11	913	760	94	53	2,563

(注) 2年に一度実施される医療関係従事者届による調査結果。  
平成16年の結果はまだ公表されていません。

## 第2節 結核予防

結核が個人的にも社会的にも害を及ぼすことを予防するため、検診による早期発見、早期治療に努めるとともに、地域の実情に応じた結核対策を講じ、結核予防の推進を図ります。

### 1. 管内結核登録患者の状況

結核患者の登録は結核対策の重要な施策の一つで、活動性分類、受療状況を調査し、患者の管理と生活指導に努めた。

#### (1) 新登録患者数(活動性分類、性別、年齢階級別)

平成16年1月1日～平成16年12月31日

病型別 年齢区分	計			活動性結核												(別掲) 初感染 結核			(別掲) 非定型 抗酸菌症		
				肺結核活動性									肺外結核								
				喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性			菌陰性・その他											
計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女				
計	44	33	11	16	12	4	-	-	-	17	13	4	11	8	3	8	5	3	4	2	2
0才～4才	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5才～9才	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-
10才～14才	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-
15才～19才	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	-	-	-
20才～29才	5	2	3	1	-	1	-	-	-	1	-	1	3	2	1	1	-	1	-	-	
30才～39才	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	
40才～49才	4	4	-	1	1	-	-	-	-	2	2	-	1	1	-	-	-	1	1	-	
50才～59才	3	3	-	1	1	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
60才～69才	3	3	-	1	1	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	2	1	1	-	-	
70才以上	26	20	6	12	9	3	-	-	-	9	7	2	5	4	1	-	-	-	-	-	

#### (2) 年末現在登録者数(活動性分類、受療状況別)

平成16年12月31日現在

病型別 区分	計			活動性結核						不活動性	不明
				肺結核活動性				肺外結核			
				計	喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性、その他				
計	109	28	12	1	15	7	68	6			
入院中	2	2	2	-	-	-	-	-			
外来治療中	33	26	10	1	15	7	-	-			
治療なし	74	-	-	-	-	-	68	6			
不明	-	-	-	-	-	-	-	-			

## (3) 市町別結核登録患者の状況

平成16年12月31日現在

病型別 市町別	計	活動性結核				肺外結核	不活動性	不明	人口10万対	
		肺結核活動性			肺外結核				活動性結核の有病率	
		喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他					15年	16年
管内計	109	12	1	15	7	68	6	23.3	16.2	
桑名市	65	5	-	7	3	45	5		11.0	
(再掲)	桑名市	53	5	-	6	3	35	4	21.9	12.7
	多度町	4	-	-	-	-	3	1	18.9	-
	長島町	8	-	-	1	-	7	-	38.3	6.4
いなべ市	21	4	-	2	2	13	-	21.9	17.5	
木曾岬町	2	-	-	1	-	1	-	14.1	14.1	
東員町	21	3	1	5	2	9	1	26.7	42.3	

## (4) 市町別結核新登録患者の状況 平成16年1月1日～平成16年12月31日

病型別 市町別	計	活動性結核					罹患率	(別掲) 初感染結核	(別掲) 非定型抗酸菌症	
		肺結核活動性計	肺結核活動性			肺外結核				
			喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他					
管内計	44	33	16	-	17	11	20.4	8	4	
桑名市	18	14	5	-	9	4	13.2	4	1	
(再掲)	桑名市	16	12	4	-	8	4	14.5	4	1
	多度町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	長島町	2	2	1	-	1	-	12.7	-	-
いなべ市	11	7	5	-	2	4	24.0	2	2	
木曾岬町	3	2	1	-	1	1	42.4	2	1	
東員町	12	10	5	-	5	2	46.1	-	-	

## 2. 結核検診実施状況

項目		予防接種				胸部エックス線撮影		精密検査	
		対象者数	ツ反心 検査者数	陽性者数	B C G 接種者数	対象者数	受診者数	受診者数	患者 発見 者 数
定期	計	2,440	2,341	17	2,296	162,023	45,788	81	2
	事業者	-	-	-	-	94,376	24,066	16	1
	学校長	-	-	-	-	2,020	2,017	1	-
	施設の長	-	-	-	-	771	762	19	-
	市町長	2,440	2,341	17	2,296	64,856	18,943	45	1
定期外	計		14	8	-		273	-	-
	接触者		10	5	-		91	-	-
	患者家族		4	3	-		168	-	-
	患者管理		-	-	-		14	-	-

## 3. 市町別一般住民結核健康診断実施状況

項目	住民健診対象者数(A)	(B) 3歳以下の対象者数	員 ツベルクリン反応検査人	B C G 接種人員(C)	(C) / (B) %	胸部X線撮影		精密検査		
						受診人員(D)	(A) / (D) %	受診人員(F)	患者発見数(G)	(G) / (D) %
計	64,856	2,440	2,341	2,296	94.1	18,943	29.2	45	1	0.005
桑名市	35,869	1,436	1,427	1,417	98.7	5,694	15.9	40	-	-
いなべ市	15,538	645	603	574	89.0	7,201	46.3	-	-	-
木曽岬町	5,714	48	47	46	95.8	1,837	32.1	1	-	-
東員町	7,735	311	264	259	83.3	4,211	54.4	4	1	0.024

#### 4. 結核診査協議会における結核医療診査状況

##### (1) 被保険者別申請状況(34条のみ)

区分	保険別 計	被用者保険		国保	生保	老保	その他
		本人	家族				
申請件数	91	19	10	26	1	35	-
合格件数	87	18	10	24	1	34	-
承認件数	87	18	10	24	1	34	-

##### (2) 結核予防法第35条申請診査件数

申請別 区分	計	新規申請	継続申請	解除申請
申請件数	47	23	1	23
合格件数	47	23	1	23
承認件数	47	23	1	23

#### 5. 結核診査協議会委員名簿(順不同)

氏名	役職名
高井 輝雄	独立行政法人国立病院機構鈴鹿病院 副院長
笠井 寛司	笠井内科 院長
佐藤 孝之	桑名市民病院 内科部長
妹尾 恭司	いなべ総合病院 副院長
坂井 温子	桑名保健福祉部 保健衛生室長(桑名保健所長)

#### 6. 結核対策特別推進事業

##### (1) 事業名

- A 「小規模事業所に対する結核健康教育事业」
- B 「結核診査協議会に伴う胸部XPのIT管理」

##### (2) 事業の目的

- A 「小規模事業所に対する結核健康教育事业」

近年、結核患者の増加の一因として集団感染が出ている中、結核に対する正しい知識の啓発を図ることは重要であるが、企業のアンケート結果においても、健康教育を実施している事業所は、ごく少ない状況にある。そこで、商工会議所会員を対象に健康教育を実施する。また、中小企業の中でも若年層(児童・生徒)を対象と

する学習塾等を中心に置いて、職員（検診の機会が少ない未感染率の高い年齢層）からの感染防止を図るため、職場における検診・健康教育の状況を把握し、検診の推進や研修会を開催する。

B「結核診査協議会に伴う胸部 XP の IT 管理」

胸部 XP による時系列的な管理・審査を可能にし、結核診査協議会を充実させる。

(3) 実施内容

A「小規模事業所に対する結核健康教育事業」

1) 桑名商工会議所との連携により、桑名保健福祉部管内全中小企業（2,900ヶ所）を中心に結核知識の普及啓発

・『桑名商工会議所報（Chamber）』への啓発記事、結核健康教育リーフレット、結核健康診断予防接種年報の折込記事を掲載した。

2) 健康教育の実施

《 表1：桑名保健所健康教育開催状況 》

年月日	テーマ	対象者	参加人数	備考
H16年 10月12日	感染症の予防・対策について	桑名商工会議所会員	92人	担当：薬剤師、保健師
11月16日	感染症の予防・対策について	員弁理容組合関係者	54人	担当：薬剤師、保健師
H16年 11月29日 (午前)	感染症の予防・対策について	桑員調理師会関係者	30人	担当：薬剤師、保健師
11月29日 (午後)	感染症の予防・対策について	桑員調理師会関係者	27人	担当：薬剤師、保健師
H17年 2月24日	結核予防法改正の最新情報及びBCG接種の技術	北勢地域結核関係者 (市町・医療機関)	35人	講師：日本ビーシージ一製造株式会社常務取締役 小山 明 担当：保健所長、保健師

3) 学習塾等への健康診断実施状況調査

【具体的方法】

調査対象：免疫の少ない子どもに接する職業人として、学習塾、音楽教室、そろばん教室、習字教室等の事業主 96件  
(タウンページから事業所名、住所、電話番号を抽出)

調査方法：郵送(返信用封筒を同封)

調査用紙による質問紙法

調査機関：平成16年12月6日～12月24日

④ 回答：32件（有効回答率：33.3%）

⑤ 調査結果：

学習塾等での職員の健康診断の実施状況はほぼ25%。それを裏付けるかの如く、75%の事業主が健康診断実施義務を知らないと回答している。

喀痰塗抹陽性患者が発生すると混乱が生じ、事業主としての信頼をいかに失うかという事をPRして行く必要がある。

今回の法改正で、教職員とほぼ同様に子どもとの接触を持つとして塾等の職員は重要と指針では謳われながらも、健康診断の対象者からはずれ、市町村の健康診断も受診できない状況となり、ますます健康管理が実施されにくい状況になりつつある。

#### B 「胸部XPのIT管理」

- ・平成16年度結核診査会診査協議会公費負担申請件数 138件（延べ数）
- ・データ保存件数：患者延べ数 265人  
XPフィルム件数 681件



#### (4) 事業効果

##### A 「小規模事業所に対する結核健康教育事業」

学習塾等への健康診断実施状況調査は、予想されていたよりも随分と厳しい状況にある事が浮き彫りとなった。今回の結核予防法改正に伴い、労働安全衛生法の改正も検討されることが予想される。今回の調査結果を報告することで、学習塾等若年層を対象とする業務に従事する職員は教職員同様の健康管理が必要であり、現状を知ってもらういい機会となった。

事業所等への研修会開催は、結核に対する病気の知識及び現状を理解してもらうことにより、職員・利用者への健康管理を遂行してもらうことができる。また、事業所従業員の結核早期発見・早期治療につながり、集団感染を防止することが可能となる。

##### B 「結核診査協議会に伴う胸部XPのIT管理」

胸部XPのIT管理を行うことで、患者の経緯がよくわかり、結核診査協議会を円滑かつ効率よくすすめることが可能となった。



### 第3節 感染症予防

#### 1. 感染症予防

各感染症の発生は横ばい傾向にあるが、集団発生に結びつく可能性もあり、今後とも一層感染症の予防及び知識の向上を図る。

#### (1) 二類・三類感染症発生状況 平成17年3月31日現在

種別 年度	二類感染症						三類 感染症
	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	急性灰白髄炎	ジフテリア	腸大管腸出菌血感性感染症
平成12年度	-	-	-	-	-	-	3
平成13年度	1	1	-	-	-	-	4
平成14年度	-	-	-	-	-	-	9
平成15年度	-	1	-	-	-	-	5
平成16年度	-	-	-	-	-	-	26

#### (2) 二類・三類感染症対策検査実施状況 平成17年3月31日現在

	実検体数	二類				三類
		赤痢	コレラ	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症 (0157等)
医療機関及び検査機関等	2 (1)	-	-	-	-	2 (1)
海外渡航に係わる検査	-	-	-	-	-	-
家族及び接触者	292 (23)	4 (-)	-	-	3 (-)	285 (23)
菌陰性化検査	91 (41)	2 (-)	-	-	-	89 (41)
その他	35	-	-	-	-	35
計	420 (65)	6 (-)	-	-	3 (-)	411 (65)

注 ( )内は陽性者数を再掲

## 2. エイズ予防事業

### (1) エイズ対策促進事業

#### 1) エイズ講演会：企業従業員に対する正しい知識の普及

実施年月日	参加人数	内 容
平成 16 年 7 月 7 日	三岐通運 38人	講演 講師 桑名保健福祉部 保健師

#### 2) 管内高校生等に対するエイズ教育

実施年月日 場 所	対象者	参加 人数	内 容
平成 16 年 5 月 19 日 桑名高校	定時制高校生	42 名	講演 ヤングシェアリングプログラム (YSP) 講師 桑名保健福祉部 保健師
平成 16 年 11 月 23 日 くわなメディアライブ	高校生 学校関係者 一般住民	128 名	<b>エイズイベント</b> 講演「いっしょに考えよう！エイズと生と性」 講師 地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター 長 岩室 紳也 パネルディスカッション 「私たちから伝えたい生と性」 パネリスト AAA 事務局、PTA 代表、高校生 桑名青年会議所理事長
平成 16 年 12 月 23 日 東員町 保健福祉センター	学校関係者 地域保健関係者 保護者	159 名	<b>思春期フォーラム</b> 講演「思春期の性意識の実態とエイズ予防教育」 講師 京都大学大学院 助教授 木原 雅子 意見交換会
平成 17 年 2 月 2 日 桑名高校 衛生看護分校	2 年生	19 名	講演 ヤングシェアリングプログラム (YSP) 講師 桑名保健福祉部 保健師
平成 17 年 2 月 9 日 桑名高校 衛生看護分校	1 年生	38 名	講演 ヤングシェアリングプログラム (YSP) 講師 桑名保健福祉部 保健師

(2) 世界エイズデーキャンペーン

実施日時	実施場所	実施者	実施内容
平成 16 年 12 月 1 日 7:40~8:20	桑名駅東口 ロータリー 周辺	保健所職員 5 名 桑名市民病院職員 1 名	世界エイズデーポスター 掲示 エイズ啓発物 700 名配布 (リーフレット、ポケット ティッシュ)

(3) エイズ採血検査、電話相談者数

	性別	件数	計
エイズ相談	男	61	88
	女	27	
エイズ検査	男	32	44
	女	12	

3. 予防接種

(1) 市町別予防接種実施状況

区分 市町名	定 期						
	二種混合	三種混合	ポリオ	風疹	麻疹	日本脳炎	インフルエンザ
桑名市	1,008	5,667	2,603	1,372	1,340	5,557	11,863
いなべ市	453	1,515	736	403	387	2,154	5,257
木曽岬町	88	159	82	45	47	290	501
東員町	221	789	446	256	236	1,150	1,961
計	1,770	8,130	3,867	2,076	2,010	9,151	19,582

## 第4節 健康づくり（ヘルシーピープルみえ・21）

### 1 たばこ対策

#### 目的

未成年者の喫煙率を下げる、公共の場の分煙をすすめる、喫煙マナーを守る人を増やす、禁煙支援の場を増やす等目標のもとに、医療・教育・企業・住民・行政・学識経験者等多くの分野からの参加を得て「地域ぐるみのたばこ対策」に取り組んできました。

#### 内容

#### (1) 喫煙対策協議会の開催（2回）

最終目標の達成に向けて、各組織の取り組みや今後の課題について報告しました。また平成13年度から16年度の事業のまとめとして、冊子「たばこ対策のまとめ」作成について検討しました。

月日・場所	参加者	内容
平成16年 7月29日 桑名保健福祉部	喫煙対策協議会委員23名	これまでの取り組み 平成16年度喫煙対策事業について 4つの目標にむけてのそれぞれの取り組み報告等
平成17年 1月27日 桑名保健福祉部	喫煙対策協議会委員19名	「たばこと健康」標語・ポスター・イラスト コンクール審査 「たばこ対策のまとめ」冊子の検討 各組織の取り組みについて 今後の「たばこ対策」への課題等

#### (2) 世界禁煙デーキャンペーンの実施

関係者とともに標語「無煙世代を育てよう」「たばこと貧困：その悪循環から逃れよう」をテーマにポケットティッシュや、「たばこ対策にとりくんでいます」のちらしを配布しました。

月日・場所	従事者数	内容
平成16年 5月31日 桑名駅周辺	管内健康づくり関係者：26名 3,500個配布	ポケットティッシュ（平成15年度たばこと健康 ポスターコンクール優秀作品掲載）及び「たば こ対策に取り組んでいます」のちらしを配布。

#### (3) 未成年者の喫煙防止対策

##### ライフスキル教育研修会の開催

月日・場所	参加者	内容
平成16年 8月12日 桑名市コミュニ ティプラザ	管内小・中・高校教職員 参加者：22名	講演「生きる力を育む喫煙防止教育」 講師：名古屋市立豊岡小学校 中川葉子先生 話題提供 「管内小中学校での喫煙防止教育の試み」 講師：多度東小学校 村上り子先生 講師：正和中学校 古殿美和先生

小・中・高校の喫煙防止教育への支援

月日・場所	受講者	内容
平成16年 10月14日 深谷小学校	深谷小学校6年生 47名	講義「たばこの害について」 講師：桑名保健福祉部担当保健師
平成17年 2月23日 いなべ総合学園 高等学校	いなべ総合学園高等学校 1年生 320名 管内高校保健関係職員 10名	講義「やめようやめられる、タバコ」 講師：笠原悌二郎先生 意見交換会「2005年は、人類の禁煙元年」 助言者：笠原悌次郎先生

「たばこと健康を考える」標語・ポスター・イラストコンクールの開催

対象：管内小中学生

応募数：150名

(4) 禁煙支援

地域へのPRちらし配布、ホームページへの掲載

パンフレット等にて禁煙支援医療機関の公表を行いました。

禁煙支援医療機関 30ヶ所

市町等での禁煙支援各種相談事業、健康フェスティバル等において「禁煙相談」を協働で実施しました。

月日・場所	参加者	内容
7月 7日 三岐通運会議室	38名	禁煙教育
9月23日 桑名市寺町商店街	170名	禁煙相談
10月10日 桑名市多度町	76名	禁煙相談
11月 7日 桑名市	108名	禁煙相談

(5) 禁煙・分煙

『「たばこ対策」にとりくんでいます。』パンフレットによる啓発活動を実施しました。

対象：管内関係機関および小・中、児童・生徒全員

配布日：平成16年6月 配布数：40,000枚

「受動喫煙ゼロのお店」認証制度の実施

認証店：20ヶ所

三重県食品衛生協会桑名支部と協働で飲食店の禁煙・分煙を推進し、住民へホームページ等で公表。また、パンフレット等により研修会等で「受動喫煙ゼロのお店」を啓発しました。

(6) 喫煙マナー等の啓発活動

各種研修会やフェスティバル等の機会を通じてパンフレットにて喫煙マナーを啓発しました。

「たばこ規制枠組条約の発効」について啓発用品等にて各種研修会時等に啓発しました。

対象：管内住民、管内高校保健関係教職員、市町担当者等

場所：桑名庁舎、いなべ総合学園高等学校、桑名市民会館

配布数：500個

## 2 こころの健康づくり対策

### (1) リスナー指導者養成研修【北勢ブロック】

目的：メンタルヘルスが住民の暮らしと結びついて展開されるには、メンタルヘルスについての専門知識と技能を持ち活動できる人材が、各地域でリーダー的な役割を果たしていく必要がある。そこで、地域でこころの健康づくりのできる指導者(リスナー指導者)を育成することとした。

対象：北勢県民局管内の保健福祉業務に従事する職員(保健師等)

主催：桑名保健福祉部、こころの健康センター

共催：四日市保健福祉部、鈴鹿保健福祉部

< 日時・内容・場所・受講者 >

日時	内容	場所	受講者
第1回 平成16年 7月13日(火) 13:30~16:00	講演「こころの健康について」 ～「うつ対応マニュアル」をどう生かすか～ 講師 こころの健康センター 所長 崎山 忍	桑名庁舎 2階 衛生教育室	23人
第2回 平成16年 8月10日(火) 13:30~16:00	体験学習「楽しい出会い体験」 ～SK法～ 交流分析 「エゴグラムにより自己理解を深める」 講師 こころの健康センター 村上 洋子 谷出 早由美	桑名庁舎 2階 第1会議室	17人
第3回 平成16年 9月6日(月) 13:30~16:00	講義「リスナー養成研修の取り組みと学び」 体験学習 「五感の訓練」～花に聞かせていただく～ 「人間(ひと)の話を傾聴する体験」 「人間関係づくり “わかちあい”体験」 講師 桑名保健福祉部 健康増進グループリーダー 伊藤 まゆみ	桑名庁舎 2階 第1会議室	24人
第4回 平成16年 10月5日(火) 13:30~16:00	体験学習「呼吸法」 講師 愛知産業大学 教授 橋元 慶男	桑名庁舎 2階 第1会議室	18人
第5回 平成16年 10月17日(日) 13:30~16:00	講演会「こころの健康と眠り」 ～睡眠について、もっと知ろう、考えよう～ 講師 大阪府立健康科学センター 健康開発部主幹兼医長 立花 直子	くわなメディアライヴ 桑名市多目的ホール	17人
第6回 平成16年 11月26日(金) 10:00~16:00	体験学習「認知療法の実際」 講師 ポンティキュラス心理研究所 所長 小林 展子	桑名庁舎 2階 第1会議室	21人

受講者数：第1回～6回までの受講者実人員29人、延べ受講者数120人

## (2) リスナー養成研修

### 1) 東員町傾聴者(リスナー)養成研修

目的：身体だけでなくこころも元気なまちづくりを目指して、家庭や地域といった身近な存在の人がよき傾聴者・相談者となるように人材育成を行った。

(リスナー養成事業実施要領に基づき実施)

対象：東員町 母子保健推進委員、民生委員

回数：5回(4回以上出席者に修了証書発行)

主催：桑名保健福祉部

共催：東員町、こころの健康センター

< 日時・内容・場所・受講者数 >

日時	内容	場所	受講者
第1回 平成16年 10月8日(金) 13:30~16:00	講義「こころと身体の健康づくり」 講師 桑名保健所長 坂井 温子 体験学習「楽しい出会い体験」 ～SK法～ 講師 桑名保健福祉部 加藤 みゆき	東員町役場 西庁舎2階 会議室	17人
第2回 平成16年 10月17日(日) 13:30~16:00	講演会「こころの健康と眠り」 ～睡眠について、もっと知ろう、考えよう～ 講師 大阪府立健康科学センター 健康開発部主幹兼医長 立花 直子	くわなメディアライヴ 桑名市多目的ホール	14人
第3回 平成16年 10月25日(月) 13:30~16:00	体験学習「五感の訓練」(ブライド・ウォキング) ねらい：コミュニケーションの発見、出会い体験 講師 こころの健康センター 谷出 早由美 「人間関係づくり(わかちあい)」 ねらい：人間関係を深めていく体験学習 講師 桑名保健福祉部 加藤 みゆき	東員町総合 文化センター 茶室	16人
第4回 平成16年 11月8日(月) 13:30~16:00	講義及び体験学習「自己理解を深める」 ～交流分析から～ 講師 こころの健康センター 谷出 早由美 体験学習「会話を通じこころのケア」 ～人間関係を深めるコミュニケーション リスナーの役割とリスニング体験～ ねらい：より良い(安心できる)人間関係を築く 講師 桑名保健福祉部 加藤 みゆき	東員町役場 西庁舎2階 会議室	17人
第5回 平成16年 11月29日(月) 13:30~16:00	体験学習 ロールプレイング 「人間関係のストレスマネジメント」 ～あなたの周りの人の心の不調どう気づく～ ねらい：個人のストレスを受け止め緩和する 講師 こころの医療センター 臨床心理士 榊原 規之 リスナー研修修了証書の授与式	東員町保健 福祉センター 2階 大会議室	17人

受講者数：第1回～5回までの受講者実人員20人、延べ受講者数81人

## 2) 長島町傾聴者(リスナー)養成研修

目的:「傾聴」体験をとおして、受講者自身が感動や気づきを体験し、良き傾聴者、相談者となる学びを支援する。個人(受講者)から、地域の人が元気になれる人間関係を目指すこととした。

対象:健康づくり推進委員、民生児童委員

主催:長島町、桑名保健福祉部

< 日時・内容・場所・受講者数 >

日時	内容	場所	受講者
第1回 平成16年 9月22日(水) 13:30~16:00	体験学習 「楽しい出会い体験」 ~SK法~ 「傾聴体験」 ~聴くことは理解を伝えること~ 講師 桑名保健福祉部 加藤 みゆき	長島町福祉健康センター2階 教養娯楽室	15人
第2回 平成16年 10月6日(水) 13:30~16:00	体験学習 「五感を磨こう」~花に聞かせていただく~ 「わかちあい」 ~まんだら思考~ 「座談会」 講師 桑名保健福祉部 加藤 みゆき 修了証書の授与式(長島町)	くわなメディアライヴ 桑名市多目的ホール	14人

受講者数:受講者実人員18人、延べ受講者数29人

## (3) 平成16年度 こころの健康づくり研修会

目的:ストレス社会の現代では、人々の疲れは身体だけにとどまらず、精神面にも多大に影響し、精神的疲労(こころの疲れ)で悩む人が増えている。こころの健康問題は、本人や家族はもちろんのこと、職場や地域の住民が関心をもって支えあうことが大切である。そこで、こころの健康問題について正しい知識を学び、明るくいいきと生活でき、また、地域で活動できることを目指す人を増やすこととした。

対象:一般住民、ボランティア、管内保健・医療・福祉関係者等

主催:桑名保健福祉部

共催:管内市町、管内医師会

< 日時・内容・場所・受講者数 >

日時	内容	場所	受講者
第1回 平成16年 9月13日(月) 13:30~16:00	講演「ストレス社会にこころの健康を求めて」 ~知っておきたいこころの健康問題~ 講師 多度あやめ病院 病棟診療医長 鳥内 勉	木曾岬町福祉センター 集会室	51人
第2回 平成16年 10月17日(日) 13:30~16:00	講演会「こころの健康と眠り」 ~睡眠について、もっと知ろう、考えよう~ 講師 大阪府立健康科学センター 健康開発部主幹兼医長 立花 直子	くわなメディアライヴ 桑名市多目的ホール	160人



第3回 平成17年 1月18日(火) 14:00~16:10	講演「ストレス社会にこころの健康を求めて」 ～こころの健康問題のいろは～ 講師 東員病院 医師 三谷真哉	桑名市中央 保健センタ ー 2階 健康教育室	95人
第4回 平成17年 2月21日(月) 13:30~16:10	講演「こころの健康とアルコール問題」 ～アルコール依存症当事者とその家族を 地域で支援するために～ 講師 おおごし心身クリニック 院長 大越 崇 ～アルコール依存からの回復体験と 断酒会活動について～ 講師 三重断酒新生会 宮崎 學	桑名庁舎 2階 第1会議室	49人

受講者数：第1回～4回までの延べ受講者数355人

#### (4) こころの健康づくり教育

目的：依頼先のニーズに応じて健康教育を実施し、こころの健康づくりをサポートする。

実施月日	依頼先	内容	対象	対象者数
平成16年 7月7日(水)	管内企業 (産業保健)	講義と体験学習 「適正飲酒とこころの健康づ くりについて」	企業職員	38人
平成16年 11月7日(日)	多度町 健康フェスティ バル	こころの健康づくり ストレスチェック こころの相談	一般住民	52人
平成16年 11月22日(月)	精神保健福祉 講座	講義と体験学習 タッピングタッチ 楽しい出会い体験 傾聴体験	一般住民	16人

### 3 健康食環境創造事業

近年のわが国では、食習慣が大きく関わるさまざまな生活習慣病の増加が問題となっていることから個々の住民をとりまく環境を整えることも必要であることからその大きな飲食店を対象として桑員調理師との協働により栄養成分表示等に関する調査を実施した。

実施期間： 平成17年2月1日～3月31日  
対 象： 桑員調理師会員のいる飲食店(559件)  
内 容： 飲食店における栄養成分表示等に関するアンケート調査

### 4 歯科保健

#### ・ 歯科保健教室

障害児をもつ母親を対象にう歯予防、口腔保健に関し、県歯科医師会桑員支部の協力を得て、集団指導を行った。

開催日	平成16年9月16日(木)
開催場所	桑名市療育センター
対象者	入園児とその母親
参加人員	27組54名
内 容	講演「乳幼児の虫歯予防」 歯科健診 ブラッシング指導

## 第5節 保健栄養

少子・高齢化が本格化する中で、県民の健康づくりへの意識が高まる一方、生活環境の著しい変化により多様化した個人のライフスタイルに合わせ、1人ひとりへの適切な対応が必要となっている。

当部では、栄養改善の各分野の連携及び市町村栄養士・食生活改善推進協議会会員等の教育・研修、集団給食施設指導等を通して、適切な食生活と健康管理の推進並びに健康増進活動を行う地域指導者の育成に努めた。

### 1. 県民栄養指導実施状況

#### (1) 栄養改善指導実施状況

	個別指導延人員		集団指導延人員	
	栄養指導	病態別 <sup>(再掲)</sup> 栄養指導	栄養指導	病態別 <sup>(再掲)</sup> 栄養指導
乳幼児	-	-	-	-
20才未満	-	-	-	-
20才以上	1	-	206	-
計	1	-	206	-

#### (2) 食生活改善地区組織活動の育成

地域における食生活改善のボランティアとして活躍している食生活改善推進員の地区組織活動の円滑な運営が行われることを目的に経験年数に応じた研修会を開催。

##### 食生活改善地区組織支援研修

内容	回数	延受講者数
会員歴1～2年目研修	1	26
会員歴3～5年目研修	-	-
地区役員研修	1	20
計	2	46

##### 食生活改善推進員数 (平成17年3月31日現在)

市町名	計	桑名	いなべ	木曽岬	東員
会員数	657	277	233	35	112

#### (3) 管内市町行政栄養士研修

健康増進法第18条に基づき、市町栄養士の資質の向上と連携を図ることを目的に研修会及び技術支援を実施し、市町村栄養改善事業の円滑な推進を図った。

##### 管内市町栄養士設置状況

##### 嘱託含む (平成17年3月31日現在)

市町名	計	桑名	いなべ市	木曽岬	東員
栄養士数	7	4	2	1	-

##### 管内市町行政栄養士研修会開催状況

・実施回数 6回/年

#### (4) 栄養士職域ネットワーク研究会

地域の栄養改善、健康づくりに関する総合的な資質の向上と情報交換を図ることを目的に開催。

実施年月日	対象者	参加人数	内容
平成16年10月19日	管内の栄養管理業務に携わる管理栄養士及び栄養士	43名	講演 検査値に基づく栄養指導
平成17年3月1日		23名	講演 嚥下障害患者の栄養管理について

## 地域栄養課題の検討

平成17年度に策定した地域栄養改善活動指針をもとに、地域課題の把握、検討及び評価を行い、栄養士が所属する各職域の紹介やメニューなどをホームページで情報発信した。

- ・検討委員：6名（研究会参加者）
- ・検討会：2回

## (5) 給食施設指導

健康増進法第22条に基づき、特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設の栄養改善指導を実施した。

### 巡回指導

	集団給食施設	その他の給食施設	計
施設数	86	43	129
指導数	13	19	32

### 集団指導

集団給食従事者研修会（栄養士職域ネットワーク研修と合同開催）

月 日：平成17年 3月 1日

場 所：桑名庁舎 第一会議室

参加者：集団給食に従事する管理栄養士・栄養士等

## (6) 食育推進事業

幼児期から、生涯を通じて健康的な食生活を営める能力を身につけるために、生物を育み、命の大切さを知り、それを適切に食べることを学ぶ「食育」を推進した。

### 研修会

場 所：桑名庁舎 第一会議室

内 容：講演「保育園・幼稚園を中心とした食育の進め方」

講師 名古屋短期大学 小川 雄二 教授

### 出席者

所属施設の種類	出席者数(人)	
	管理栄養士・栄養士	その他
児童福祉	3	26
行政	5	-
その他	1	-
計	9	26

## 第6節 原子爆弾被爆者援護

### 1. 被爆者医療

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、原子爆弾が投下された際、広島市、長崎市とこれに隣接する区域内にあった者、その他身体に放射能の影響を受けるような事情下にあった者、当時その者の胎児であった者について年2回の定期健康診断を実施し、被爆者の健康管理を行っている。

#### (1) 原爆被爆者健康診断実施状況

	第1回(16.5.24~5.29)	第2回(16.11.8~11.20)
対象者	69	73
受診者数	41	43

#### (2) 各種手当支給状況

平成16年度分

医療特別手当	特別手当	小頭症手当	健康管理手当	保健手当	家族介護手当
1	1	-	53	6	-

#### (3) 被爆者がん検診

平成16年度分

受診種目	胃がん	肺がん	乳がん	子宮がん	多発性骨髄腫	大腸がん
受診者数	6	5	2	2	5	4